

2023年12月期第3四半期 決算説明資料

2023年11月
シークス株式会社



連結決算概要

連結損益

	FY2022_Q3		FY2023_Q3		増減 (FY2022_Q3 対 FY2023_Q3)		為替 影響額	実質増減	
	(単位：百万円)	金額	%	金額	%	金額		%	金額
売上高	201,917	100.0	229,691	100.0	27,774	13.8	10,210	17,563	8.7
売上総利益	19,078	9.4	22,791	9.9	3,713	19.5	986	2,726	14.3
販管費	12,513	6.2	13,586	5.9	1,072	8.6	556	516	4.1
営業利益	6,564	3.3	9,205	4.0	2,640	40.2	430	2,209	33.7
経常利益	6,464	3.2	9,301	4.0	2,837	43.9	為替レート		
特別損益	△ 375	△ 0.2	3	0.0	378	－	FY2022_Q3 FY2023_Q3		
							USD 128.15 138.04		
法人税等	2,672	1.3	3,211	1.4	538	20.1	EUR 136.17 149.46		
							HKD 16.36 17.62		
							THB 3.70 4.00		
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,418	1.7	6,089	2.7	2,671	78.1	RMB 19.38 19.60		

連結の範囲

	(単位：社)	FY2022_Q3期末	増減		FY2023_Q3期末
			増加	減少	
連結子会社		22	1	2	21
持分法適用関連会社		2	1	-	3

※2023年第1四半期より連結の範囲を下記の通り変更しております。

連結子会社 +1（マレーシア販売子会社の新規連結）

▲2（フィリピン子会社3社を経営統合）

持分法適用関連会社

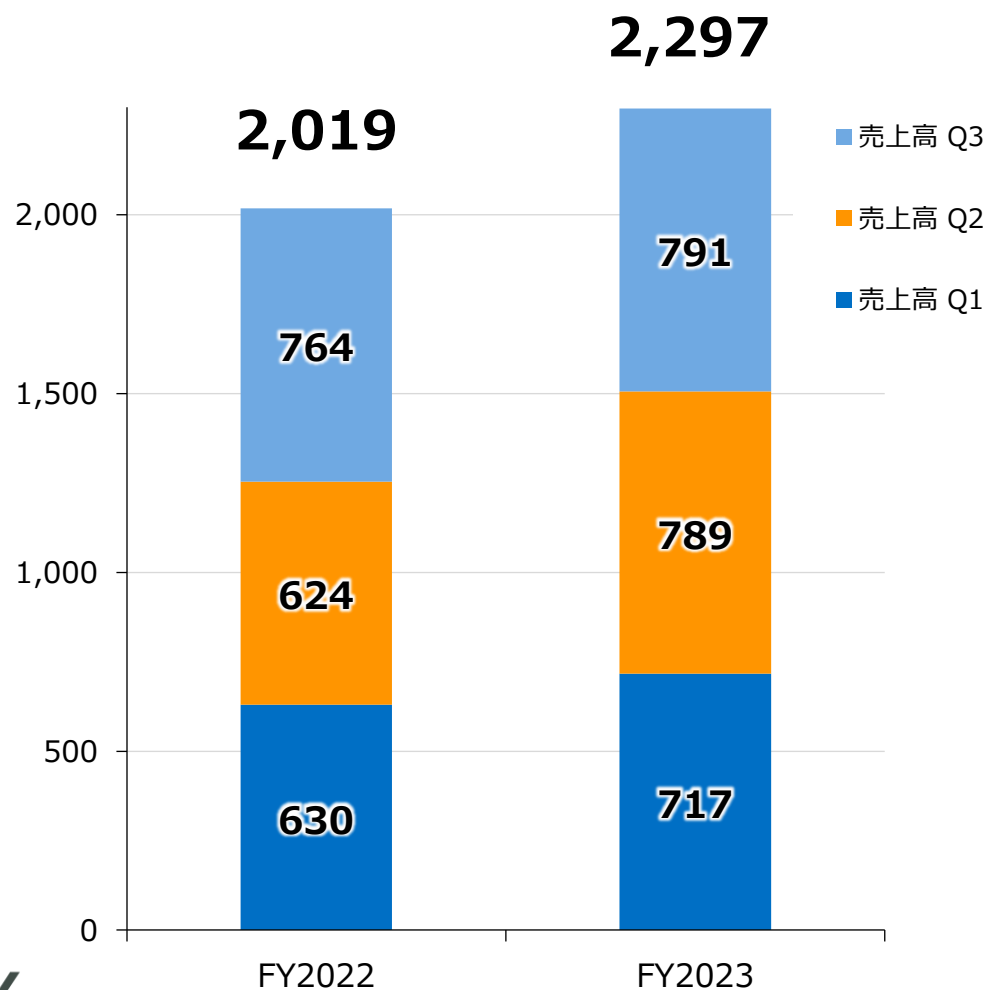
+1（美的集団との合併会社）



連結決算概要

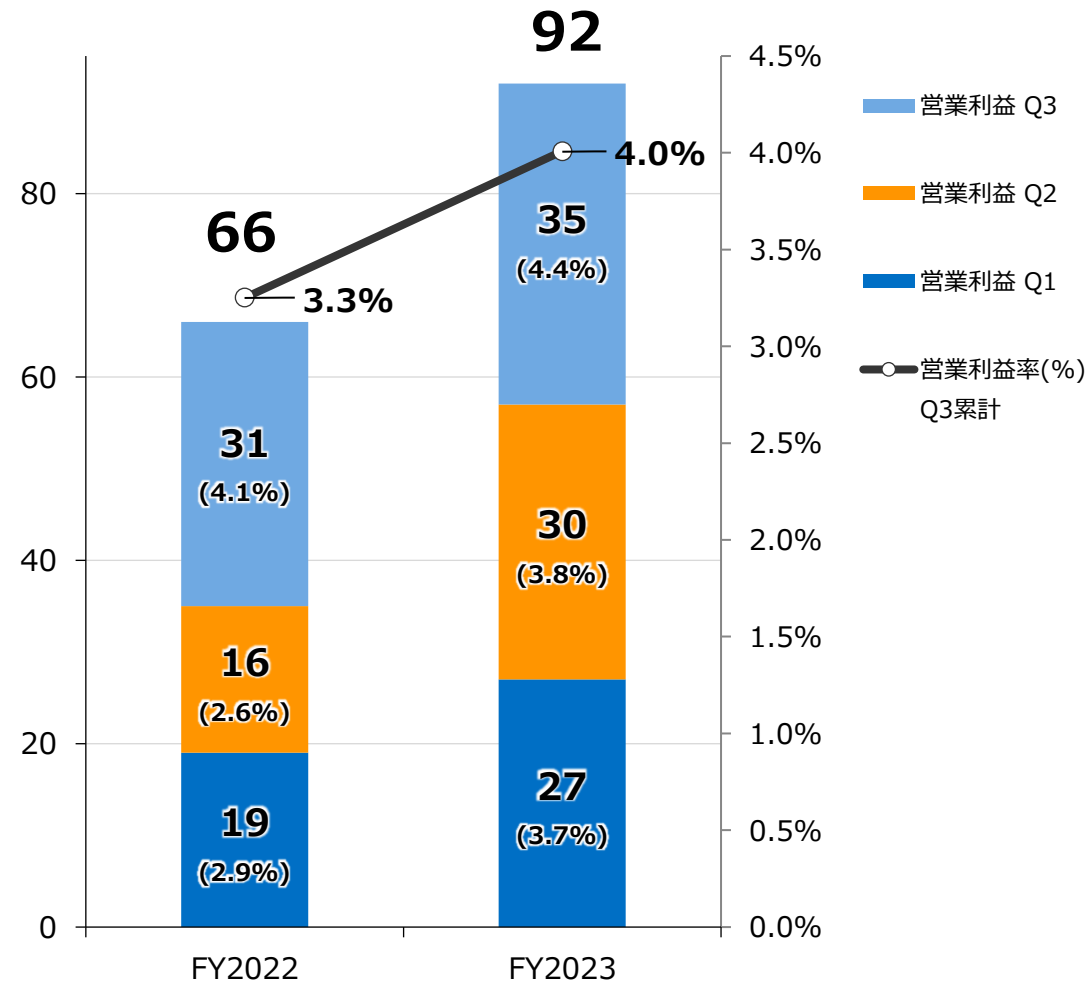
Q別売上高

(単位：億円)



Q別営業利益

(単位：億円)

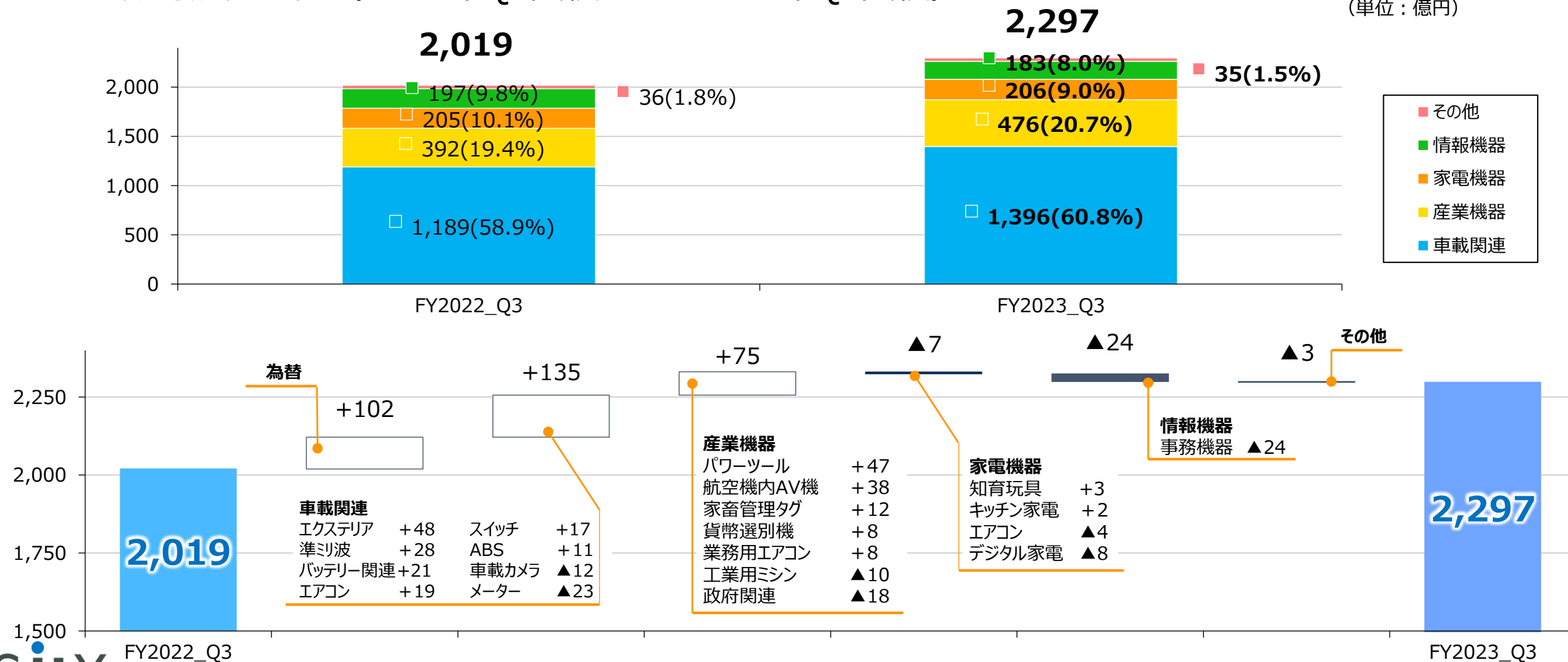




連結決算概要

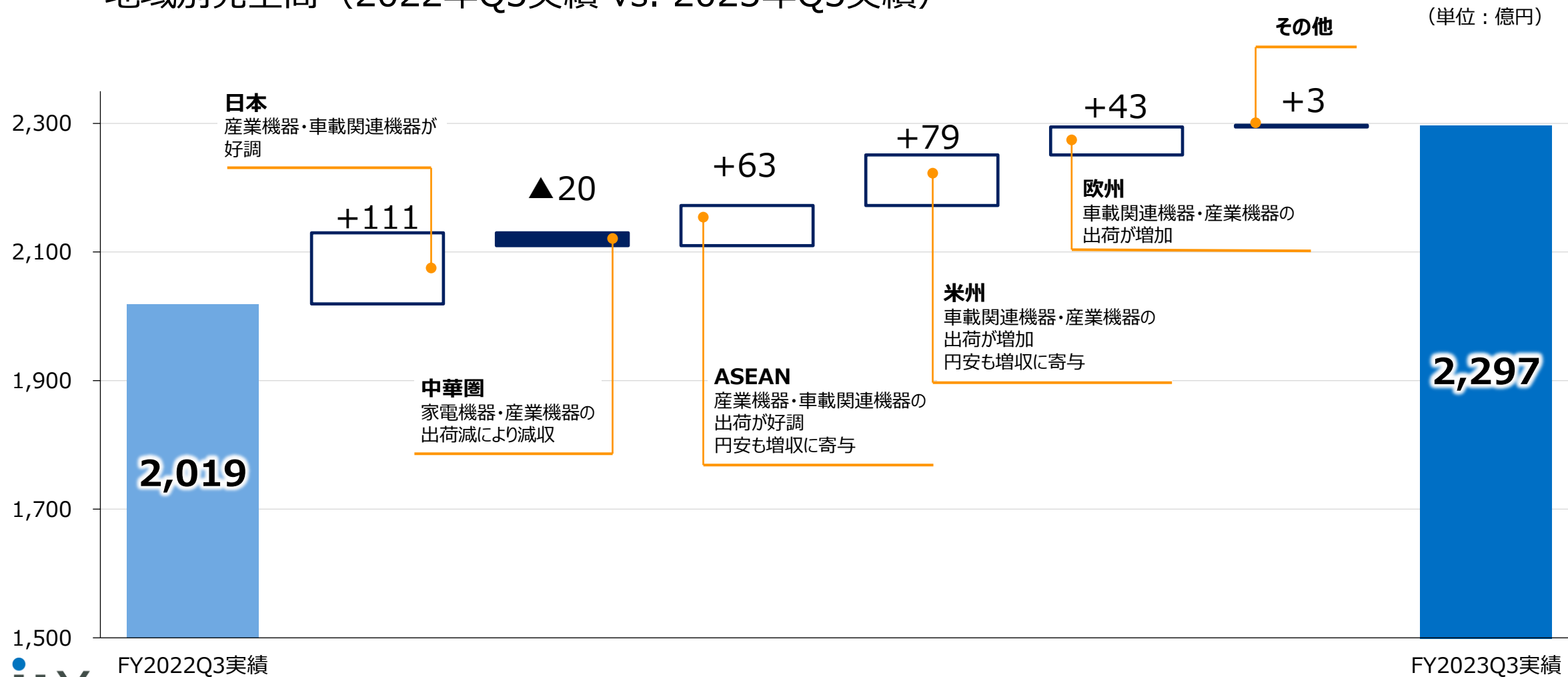
- 分野別売上高（2022年Q3実績 vs. 2023年Q3実績）

（単位：億円）



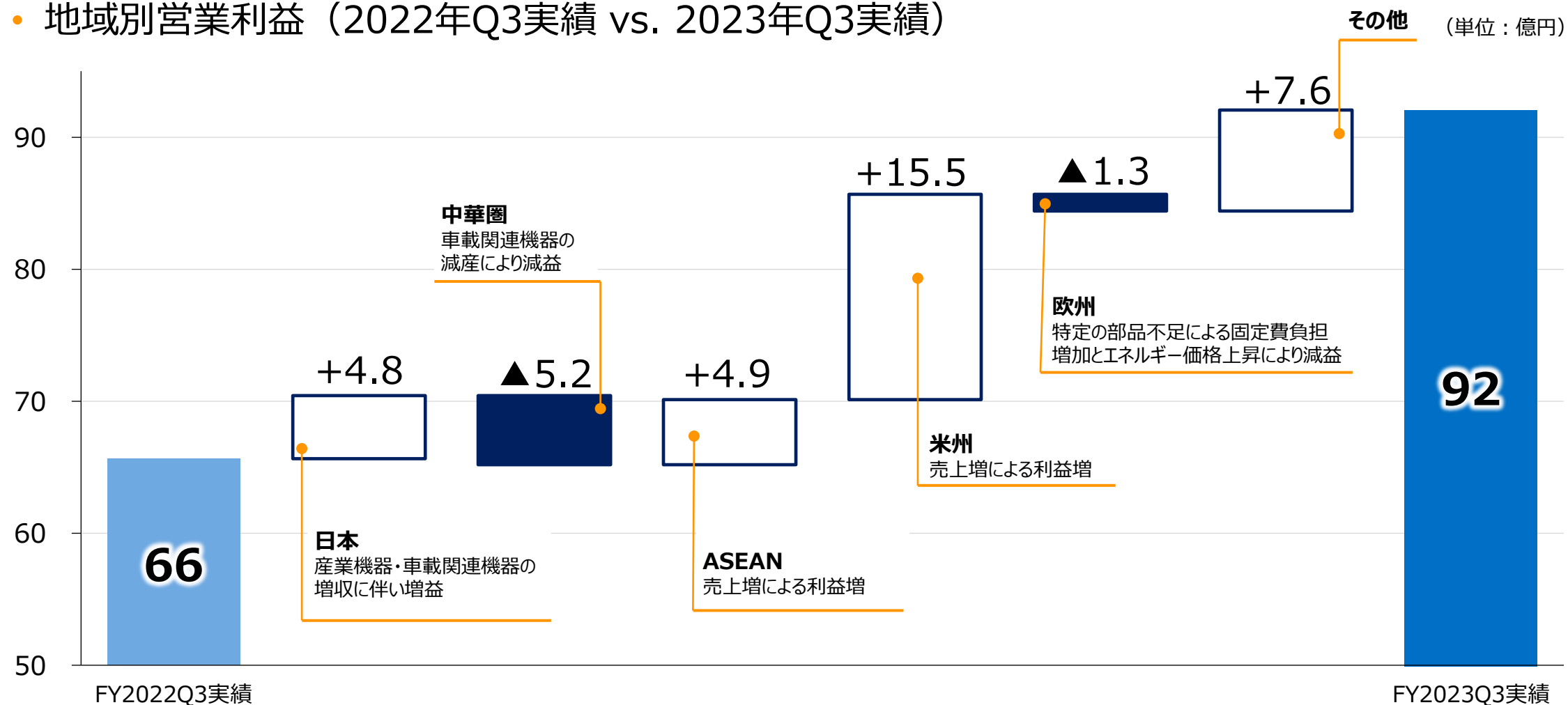
連結決算概要

- 地域別売上高（2022年Q3実績 vs. 2023年Q3実績）



連結決算概要

- 地域別営業利益（2022年Q3実績 vs. 2023年Q3実績）





連結決算概要

貸借対照表

	FY2022_Q3	FY2022 期末	FY2023_Q3	増減 (FY2022_Q3 対 FY2023_Q3)		増減 (FY2022期末 対 FY2023Q3)			
(単位：百万円)	金額	金額	金額	金額	率 (%)	金額	率 (%)	うち為替影響	実質
流動資産	158,021	150,275	166,332	8,311	5.3	16,056	10.7	12,216	3,840
受取手形、売掛金及び契約資産	63,943	55,091	65,755	1,811	2.8	10,664	19.4	3,987	6,676
たな卸資産	74,391	73,428	75,979	1,587	2.1	2,551	3.5	5,933	△ 3,382
固定資産	56,498	54,894	60,046	3,547	6.3	5,152	9.4	4,911	240
資産合計	214,520	205,170	226,379	11,858	5.5	21,209	10.3	17,127	4,081
流動負債	97,587	96,598	101,224	3,637	3.7	4,626	4.8	6,810	△ 2,183
買掛金	45,439	41,733	46,057	618	1.4	4,324	10.4	3,308	1,015
短期借入金	35,477	36,136	36,491	1,013	2.9	354	1.0	2,216	△ 1,861
固定負債	35,379	31,182	34,260	△ 1,119	△ 3.2	3,077	9.9	1,217	1,860
社債	10,000	10,000	10,000	-	-	-	-	-	-
長期借入金	19,244	15,125	17,793	△ 1,451	△ 7.5	2,667	17.6	1,027	1,640
負債合計	132,966	127,780	135,485	2,518	1.9	7,704	6.0	8,028	△ 323
純資産	81,553	77,389	90,894	9,340	11.5	13,504	17.4	9,099	4,405
(うち、非支配株主持分)	462	430	466	4	0.9	36	8.5	33	3
負債および資本合計	214,520	205,170	226,379	11,858	5.5	21,209	10.3	17,127	4,081

期末レート(USD)	¥144.81	¥132.70	¥149.58
------------	---------	---------	---------



連結業績予想

- 連結損益

	FY2021 実績		FY2022 実績		FY2023 予想		FY2022 vs. FY 2023	
(単位：百万円)	%		%		%		金額	率 (%)
売上高	226,833		277,031		300,000		22,968	8.3
営業利益	4,954	2.2	8,929	3.2	11,300	3.8	2,370	26.5
経常利益	5,934	2.6	8,337	3.0	10,200	3.4	1,878	22.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,561	2.0	4,733	1.7	7,700	2.6	3,044	64.3
1株当たり 当期純利益	96円53銭		100円11銭		162円78銭		62円67銭	62.6
想定レート(USD)	¥109.95		¥131.22		¥127.00			



中期経営計画の進捗状況

目標	KPI	目標値 (2023年)	2023年3Q時点
大手グローバル 企業との 取引拡大	非日系顧客との 取引拡大	連結売上高の25%	連結売上高の18.0% 非日系顧客向けビジネスの複数地域への展開
	テクノロジーパートナーとの アライアンス強化	連結売上高50億円	官公庁向けが一巡し前年同期比減少
	医療機器分野の 取引拡大	連結売上高50億円	コロナ影響により前年並みも 今後商材の開拓をグローバルで進める
ビジネスでの 脱炭素社会 への貢献	非コモディティ分野 (車載＋産業)の強化	連結売上高の85%	連結売上高の81.5% 産業機器（航空機内AV機器、パワーツール等）、車載機器分野で前年比増加
	CASE関連の 取引拡大	連結売上高350億円	世界各地で欧州顧客との案件増加 他エリアでも商談中
	バッテリー関連の 取引拡大	連結売上高100億円	バッテリー周辺機器案件量産準備中 ポータブル機器、医療機器、モビリティ分野で商談進行中
ダイバーシティ 経営の推進	ローカルマネジメント比率の向上	80%	78.4%
	女性幹部比率の向上	50%	32.7%

サステナビリティに関する取り組み

Environment

CO2総排出量削減

	削減目標 (2030年)	2021年 実績	2022年 実績	削減活動
SCOPE 1	2021年比 42%削減	924t	1,658t	・社用車のEV化など有効な削減方法を検討中
SCOPE 2		69,484t	2,553t 前年比 96.4%減	・太陽光パネルの設置（上海、東莞、メキシコ、インドネシア） 今後、タイ、フィリピンに設置。 ・再生可能エネルギー由来の電力へ切替（欧州・相模原工場100%、フィリピン45%） →再エネ利用率 21年度 3.6% 22年度 6.6% 23年上期 14% ・非化石証書を購入し、非再エネ電力をオフセット →欧州、日本以外でCO2排出ゼロとなる。 ・省エネ活動の促進 （はんだ硬化炉の停止時間の省エネ実施、エアコンの集中管理による省エネ効果検討） ・生産設備の省エネモデルへの切替（消費電力量を設備投資の際基準に追加）
SCOPE 3	2021年比 25%削減	583,026t	601,690t	・今後、仕入先に対し定期的ヒアリングを行い、排出データの精度向上およびサプライチェーン全体でのCO2排出量削減を目指す。
TOTAL		653,434t	605,901t	・第三者保証取得（SCOPE1,2,3） ・CDPスコア 気候変動 B-獲得（2021年度）

サステナビリティに関する取り組み

Social

社会貢献

トルコ・シリア大地震に際し、国連UNHCR協会を通じて寄付を実施
スロヴァキア国立歌劇場によるオペラ大阪公演を主催（2017年以降4回目）
「“OSAKA 子どもの夢”応援事業」へ2023年1月実施に続き2024年も協賛表明

人材活躍

*幹部：
マネージャー相当以上

ローカルマネジメント比率

全拠点の幹部*におけるローカル幹部の比率

目標値

80%

Q3末
時点

78.4%

女性幹部比率

全拠点の幹部*における女性幹部の比率

目標値

50%

Q3末
時点

32.7%

Governance

改訂会社法・コーポレートガバナンスコードへの対応進捗

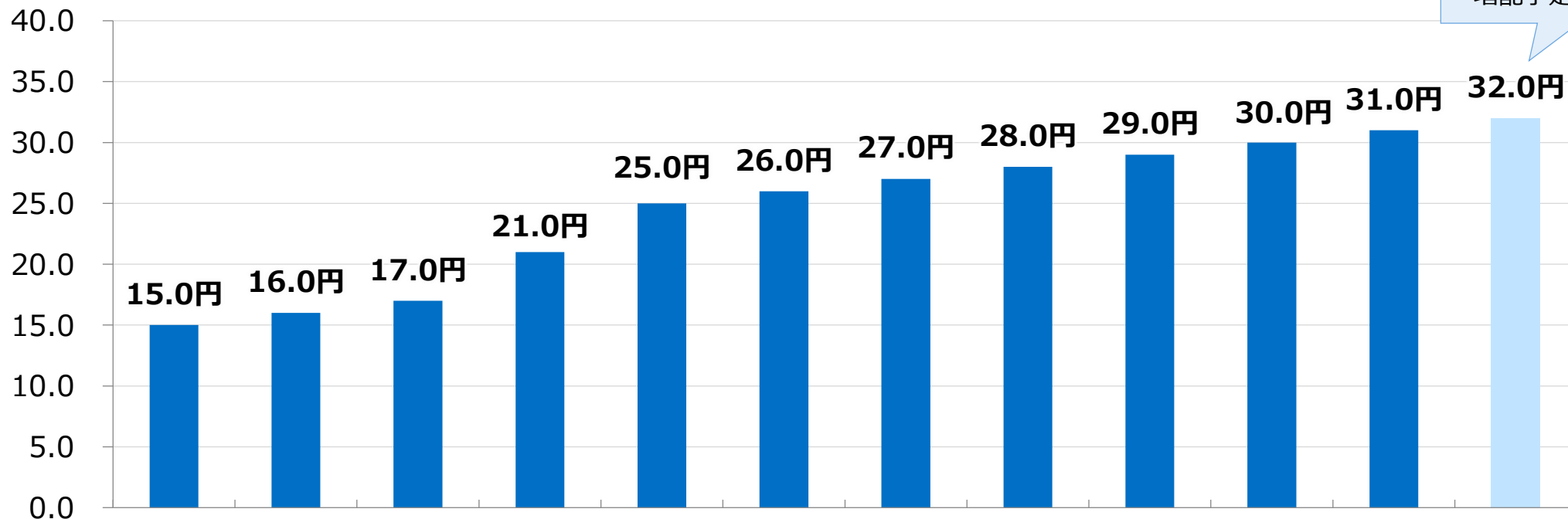
ダイバーシティ	2023年株主総会にて、女性取締役（社内）、女性監査役（社外）を選任 執行役員（取締役兼務者含む）では、18名中3名が女性
情報開示	株主総会招集通知における役員のスキルマトリクスの更なる充実、議決権行使のための電子プラットフォームの設置等に関しては既に対応済み
リスク管理	会社の持続的成長・中計達成のためリスクマネジメントへの対応強化。具体的には、グループ幹部全体が参加する戦略会議にて全社ベースでのリスクの洗い出しと対応強化を徹底（戦略リスク、財務リスク、ハザードリスク、オペレーショナルリスク）

当社のサステナビリティに関する取組について、詳しくは [統合報告書2023](#) をご覧ください。



株主還元

- 年間配当



	'12/12	'13/12	'14/12	'15/12	'16/12	'17/12	'18/12	'19/12	'20/12	'21/12	'22/12	'23/12 (予想)
1株当たり配当金 (円)	15.0	16.0	17.0	21.0	25.0	26.0	27.0	28.0	29.0	30.0	31.0	32.0
連結配当性向 (%)	23.0	22.7	19.4	15.2	18.7	18.1	20.5	35.8	79.5	31.1	31.0	19.7
自己株式取得	-	-	-	-	508,900株	-	203万株	-	-	-	-	-
自己株式取得金額	-	-	-	-	約20億円	-	約40億円	-	-	-	-	-



免責事項

- 当資料に掲載されている情報は、シークス株式会社（以下、当社）の財務情報、経営指標等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。
また、当資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、当資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定は皆様ご自身のご判断で行うようお願いいたします。
- 当資料に掲載している情報に関して、当社は細心の注意を払っておりますが、掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によりデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、事由の如何を問わずに一切責任を負うものではありません。
- 当資料に掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化などにより、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。